

近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80

天保十年
辰秋二月

吳服帳
太物帳

紙附上下巻

我附上下草

百
言
得
紙
附
下
草

百
言
得
紙
附
下
草

百
言
得
紙
附
下
草

百
言
得
紙
附
下
草

百
言
得
紙
附
下
草

百
言
得
紙
附
下
草

百
言
得
紙
附
下
草

一 言 敬 奉 年 禮 拜 誌

一 言 敬 奉 年 禮 拜 誌

一 言 敬 奉 年 禮 拜 誌

一 言 敬 奉 年 禮 拜 誌

一 言 敬 奉 年 禮 拜 誌

一 言 敬 奉 年 禮 拜 誌

一 言 敬 奉 年 禮 拜 誌

一 言 敬 奉 年 禮 拜 誌

百 古 書 經 考 卷 之 一
禮 記 卷 之 一

百 古 書 經 考 卷 之 二
禮 記 卷 之 二

百 古 書 經 考 卷 之 三
禮 記 卷 之 三

百 古 書 經 考 卷 之 四
禮 記 卷 之 四

百 古 書 經 考 卷 之 五
禮 記 卷 之 五

百 古 書 經 考 卷 之 六
禮 記 卷 之 六

百 古 書 經 考 卷 之 七
禮 記 卷 之 七

百五十五 漢書

百五十六 漢書

百五十七 漢書

百五十八 漢書

百五十九 漢書

百六十 漢書

百六十一 漢書

①

漢書

①
一 卷 末 七 言 詩 下

行 錄 也 於 口

②
吾 身 亦 下 江 陰 縣 南

③
日 出 於 東 方 而 照 於 西

④
吾 身 亦 下 江 陰 縣 南
光 緒 十 年 下
於 於 下

百 只 是 存 今

世 惟 獨 有
此 物 也

百 十 四 年 存

神 佛 經

百 只 是 存 今

滿 堂 蓮

百 十 四 年 存 到 初 九

百 十 四 年 存

王 德 尚
友

百 十 四 年 存

白 雲 寺

百 十 四 年 存

神 佛 經

百 十 四 年 存

神 佛 經

① 三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信

② 大徳寺 住持 徳信
大徳寺 住持 徳信
大徳寺 住持 徳信

③ 三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信

④ 三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信

⑤ 三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信

⑥ 三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信

⑦ 三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信
三石山院 住持 徳信

④ 田代文政 清見文政

④ 田代文政 田代文政

④ 田代文政 田代文政

田代文政 田代文政

④ 田代文政 田代文政

④ 田代文政 田代文政

西
百五十五
五十五
五十五
五十五

西
百五十五
五十五
五十五
五十五

西
百五十五
五十五
五十五
五十五

西
百五十五
五十五
五十五
五十五

西
百五十五
五十五
五十五
五十五

西
百五十五
五十五
五十五
五十五

西
百五十五
五十五
五十五
五十五

西 武蔵守長 謙

西 昔守長 柳 謙

西 武蔵守長 謙

西 九守長 謙

西 武蔵守長 謙

西 昔守長 謙

西 昔守長 謙

西 昔守長 謙

音
上音
音

音
上音
音

音
上音
音

音
上音
音

音
上音
音

音
上音
音

音
上音
音

百廿八年 宗

百廿九年 宗

百廿十年 宗

③

百廿十一年 宗

其相口

一箇 昔年正月 抄録 終

一箇 昔年正月 抄録 終

一箇 昔年正月 抄録 終

一箇 昔年正月 抄録 終

一箇 昔年正月 抄録 終

一箇 昔年正月 抄録 終

百六分 正五年

百六分 正五年

百六分 正五年

百六分 正五年

百六分 正五年

百六分 正五年

百六分 正五年

百六分 正五年

百六分一磨

百六分一磨

百六分一磨

百六分一磨
抄本

百六分一磨
抄本

百六分一磨
抄本

百六分一磨
抄本

百 七 打 卷 一 卷 織

百 乃 卷 卷 一 卷 卷

百 乃 卷 卷 一 卷 卷

百 乃 卷 卷 一 卷 卷

百 乃 卷 卷 一 卷 卷

百 乃 卷 卷 一 卷 卷

卷 卷 卷 卷

仕立物

百九折
山内下後
振子

百九折
山内下後
振子

百九折
山内下後
振子

百九折
山内下後
振子

百九折
山内下後
振子

百九折
山内下後
振子

右長服帳

二
三
四
五
六
七
八
九
十

六
五
四
三
二
一

太物帳

四
三
二
一

三
二
一

百三十一
音之在之 殊場
七

百三十二
音之在之 支極
七

百三十三
音之在之 由純
七

百三十四
音之在之 中
七

百三十五
音之在之 横
七

百三十六
音之在之 極
七

百三十七
音之在之 殊
七

④ 日本書紀卷之六 神代卷 下
神代卷下

⑤ 日本書紀卷之六 神代卷 下
神代卷下

⑥ 日本書紀卷之六 神代卷 下
神代卷下

⑦ 日本書紀卷之六 神代卷 下
神代卷下

⑧ 日本書紀卷之六 神代卷 下
神代卷下

⑨ 日本書紀卷之六 神代卷 下
神代卷下

⑩ 日本書紀卷之六 神代卷 下
神代卷下

⑪ 日本書紀卷之六 神代卷 下
神代卷下

白雲寺
王孫名
九方

白雲寺
王孫名
九方

白雲寺
王孫名
九方

白雲寺
王孫名
九方

白雲寺
王孫名
九方

白雲寺
王孫名
九方

白雲寺
王孫名
九方

一 音 義 年 經 義 考

一 音 義 年 經 義 考

一 音 義 年 經 義 考

一 音 義 年 經 義 考

一 音 義 年 經 義 考

一 音 義 年 經 義 考

一 音 義 年 經 義 考

一 音 義 年 經 義 考

一 音 義 年 經 義 考

百
百
百
百

百
百
百
百

百
百
百
百

百
百
百
百

百
百
百
百

百
百
百
百

百
百
百
百

⑥

百
百
百
百

竹葉木杓

一合 音 葉 木 杓 友

一合 音 葉 木 杓 友

一合 音 葉 木 杓 友

一合 音 葉 木 杓 友

一合 音 葉 木 杓 友

四
以
...

四
以
...

四
以
...

四
以
...

四
以
...

四
以
...

四
以
...

四
以
...

④
以
...

木杓儀

廿二日 木杓儀

木杓儀

廿二日 木杓儀

木杓儀

廿二日 木杓儀

木杓儀

廿二日 木杓儀

辰八月 店却



